

## 令和4年度 安来市と島根労働局との雇用対策協定に基づく事業計画

安 来 市  
島根労働局

### 第1 趣旨

地方創生に資する活力あるまちづくりを推進し、地域で支え合う社会の実現を目指す安来市と島根県内において、雇用や労働に関する施策を総合的に推進する島根労働局が、それぞれの強みを活かして密に連携し、一体的かつ総合的に、雇用や労働に関する諸課題に対応し施策を実現することを目的として、令和3年7月21日に雇用対策協定（以下「協定」という。）を締結しました。

この協定に基づき、令和4年度事業計画を次の通りとし、市における雇用・労働に関する課題等解決に向け緊密な連携・協力を図ってまいります。

### 第2 協定に基づく令和4年度の具体的取り組み

#### 1. 産業振興と雇用の創出の推進に係る連携

令和3年12月における島根労働局管内の有効求人倍率は1.55倍、ハローワーク安来管内では1.20倍と回復基調にあり、コロナの影響により産業分野によってはつきは見られるものの、人手不足の状況が続いています。

経済圏が隣接する米子市や松江市への安来市民の労働移動や人口減少と労働力人口の高齢化による人手不足に対応するためには、地元住民の雇用の受け皿となる企業の働き方改革等を推進しつつ魅力ある企業立地を進め、安来市内の就業意識を高める必要があります。

このため、市内企業の設備投資、市外からの企業誘致等を推進し、産業振興を図ることと新たな雇用創出を促進します。

#### 【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・市内企業・事業所情報の収集と情報共有
- ・企業に対する市および労働分野の支援施策の周知

#### 【安来市】

- ・企業立地奨励金や地域の特性を活かした企業立地の推進
- ・市内企業における先端設備等導入の促進

#### 【労働局・ハローワーク】

- ・中途採用等支援助成金の活用促進

##### ア 中途採用拡大コース

中途採用者の雇用管理制度を整備した上で、中途採用の拡大を図る事業主を支援  
※生産性向上助成あり

##### イ 生涯現役起業支援コース

中高年齢者等が起業によって自らの就業機会の創出を図るとともに、事業運営のために必要となる従業員の雇い入れに伴う雇用機会の創出を行う事業主を支援

※生産性向上助成あり

・人材確保等支援助成金の活用促進

魅力ある職場づくりのために労働環境の向上等を図る事業主や事業協同組合等を支援

- ア 雇用管理制度助成コース
- イ 介護福祉機器助成コース
- ウ 中小企業団体助成コース
- エ 人事評価改善等助成コース
- オ 雇用管理制度助成コース（建設分野）
- カ 若年者及び女性に魅力ある職場づくり事業コース（建設分野）
- キ 外国人労働者就労環境整備助成コース
- ク テレワークコース

・人材開発支援助成金の活用促進

労働者の職業能力開発を促進させる事業主を支援

・市内誘致企業等を対象とした就職マッチング

・企業における魅力のある雇用環境の整備

- ア 企業における働き方改革の推進
- イ 男性が育児休業を取得しやすい環境の整備に向けた企業の取組支援
- ウ 仕事と介護の両立ができる職場環境整備への支援
- エ 次世代育成支援対策の推進
- オ 子育て中の方に対する就職支援
- カ 女性活躍推進のための行動計画に基づく企業の取組支援

・柔軟な働きやすい環境の整備

- ア 良質なテレワークの導入・定着促進
- イ ワーク・ライフ・バランスを促進する休暇制度・就業形態の導入支援による多様な働き方の普及・促進

・安全で健康に働くことができる環境づくり

- ア 長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止
- イ 働き方改革関連法の周知を中心としたきめ細やかな相談・支援
- ウ 職場改善の助成制度等

《目標》 立地企業数 2件

先端設備等導入企業数 1件

## 2. 移住・定住施策に対する連携

市への移住・定住の促進による人口増及び雇用人材の確保により市の活性化を図り

ます。

【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・人材確保を目指す企業情報のU I Jターン希望者等への情報提供
- ・U I Jターンガイドブックを活用した情報発信

【安来市】

- ・市を相談窓口とした定住サポートセンター事業による移住へのサポート
- ・定住相談会、定住フェアの実施

【労働局・ハローワーク】

- ・中途採用等支援助成金（U I Jターンコース）の活用促進
- ・県外進学生に対するハローワークによる市内企業への就職支援
- ・U I Jターンイベント参加者に対するハローワークによる相談支援の実施
- ・ハローワークの全国ネットを活用した安来市のイベント情報の発信

《目標》 定住相談会、定住フェアの開催回数 5回

### 3. 若者への就職支援の推進に係る連携

安来市の人口の社会増減のマイナスのうち、10代後半から30代の転出が特に多く、主な転出理由は、10代後半が高校卒業後の就学、20代前半が大学・短大等卒業後の就職が主な理由となっています。こうした若者の永続的な転出に歯止めをかけるため、若年期からの市内企業紹介による地元産業を知る機会の創出や働くことに対する意識付け等を行うことで、地元就職を推進します。

【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・市内主要企業への求人要請行動
- ・ユースエール認定制度等の国の認定制度の周知と企業に対する取得勧奨
- ・企業トップクラス等に対する公正採用選考研修の実施
- ・学校と企業の就職情報交換会の開催

【安来市】

- ・市内の高校生（安来高校・情報科学高校）を対象とした「企業見学バスツアー」の実施
- ・市内企業等への新就職者を対象とした「新就職者歓迎の集い」の開催
- ・就職が内定した市内の高校3年生を対象とした「就職内定者研修会」の開催

【労働局・ハローワーク】

- ・中学校・高等学校生徒に対する職業講話、企業ガイダンス（委託事業を含む）等による職業意識の啓発
- ・就職支援ナビゲーター等による学生・生徒に対する就職支援の実施

- ・企業や学生等に対する訪問等による職場定着の支援
- ・ハローワークの全国ネットを活用した企業情報等の発信

《目標》	「企業見学バスツアー」の実施回数	2回
	「新就職者歓迎の集い」の実施回数	1回
	「就職内定者研修会」の実施回数	1回
	「学校と企業の就職情報交換会」の実施回数	1回
	ユースエール認定企業数	1社
	市内主要企業への求人要請行動	10社以上
	企業トップクラス等に対する公正採用選考研修	1回

#### 4. 障がい者雇用施策の連携

高年齢化等に伴い、障がい者数の増加及び障がいの重度化・重複化が進んでおり、障がい者本人が地域の中で自立し安心して暮らせる社会づくりが急務となっています。

このため、働く機会を得にくい障がい者や障がい者雇用に取り組む企業の支援に対応すべく、雇用対策と福祉施策の強化を図ります。

##### 【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・関係機関との連携による障がい者を雇用する企業に対する企業向けチーム支援の実施
- ・障害者雇用優良中小企業主認定（もにす認定）制度の周知
- ・障がい者の一般就労促進と福祉的就労の充実を図ることを目的とした障害者等総合支援協議会の開催

##### 【安来市】

- ・特別支援学級卒業予定者に対し、最も適した進路へ進めていくための個別移行支援会議への参画

##### 【労働局・ハローワーク】

- ・障害者就業・生活支援センターや島根障害者職業センターとの連携による障がい者向けチーム支援の実施
- ・「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」の開催による精神・発達障がい者の一般就労に対する理解の促進

《目標》	「障害者等総合支援協議会」の実施回数	1回
	障害者雇用優良中小事業主（もにす認定）の認定件数	1件

#### 5. 生活困窮者等の社会的自立に係る対策の連携

安来市内の生活保護率は平成24年度をピークに徐々に減少していますが、新型コロナ

ナウイルス感染症の影響により経済・雇用情勢が変化しており、雇用への影響が懸念され一層注意する必要があります。生活困窮者等の就労支援について、目標の共有化・相互連携により、役割分担と連携方法を明確にし、効果的・効率的な支援を実施していくことで、経済的自立を促進します。

【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・安来地域生活福祉・就労支援協議会の開催
- ・ひとり親応援キャンペーン（出前相談）の実施

【安来市】

- ・生活困窮者等の求職活動における母子自立支援員、就労支援員による支援

【労働局・ハローワーク】

- ・「特定求職者雇用開発助成金（生活保護受給者等雇用開発コース）」の活用による生活困窮者の自立促進と定着支援の充実・強化

《目標》	安来地域生活福祉・就労支援協議会の実施回数	1回
	ひとり親応援キャンペーン（出前相談）	1回

6. 大量雇用変動等に対する雇用の安定に向けた施策の連携

産業支援施策等により、一定規模の求人需要が発生した際に、市及び労働局が情報共有を図り、個別面接会の開催等により必要な人材確保に取り組み、また、特段の事情に起因する企業活動縮小に際しては、雇用調整助成金の活用や転職支援制度の活用等によるマッチングの実施など、労働者の雇用維持に向けて相互連携を推進します。

やむを得ず離職者が発生する場合には、再就職支援対策を連携して行います。

【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・地域に多大なる影響を与える事象があった際における近隣自治体・関係機関により構成する雇用対策組織の設置による雇用対策の連携・推進
- ・雇用調整助成金、在籍型出向と産業雇用安定助成金の周知

【労働局・ハローワーク】

- ・雇用調整助成金、産業雇用安定助成金の活用支援
- ・産業雇用安定センターと連携した出向支援
- ・新たな雇用・訓練パッケージにより仕事と訓練受講の両立を支援
- ・トライアル雇用助成金を活用した就職支援の実施

7. その他、安来市と島根労働局が必要と認める取組

【安来市、労働局・ハローワーク】

- ・市とハローワーク安来による定期的な情報交換
- ・市報や告知放送、報道機関へのプレスリリース等による情報発信

- ・その他、必要と認める取組

《目標》 市とハローワーク安来とによる定期的な情報交換回数 年間10回以上